

社会科学論集

第 136 号

2012 年（平成 24 年）6 月

本城 昇教授 退職記念号

目 次

本城昇教授履歴・業績	i
本城昇先生のご退職にあたって	伊藤 修… v
献辞	田中 恭子… vii
〔特別論文〕	
交流によって自然と社会をとり戻す — 大学と地域の交流・協働 —	本城 昇… 1
〔論 文〕	
〔特別寄稿〕	
食・農・環境をめぐる世界枠組みとグローバリゼーション — パラダイム・レジーム抗争の視点から —	古沢 広祐… 35
〔特別寄稿〕	
グローバル経済下の有機農業「提携」運動 — IFOAM における PGS と CSA の出会い —	久保田裕子… 47
〔特別寄稿〕	
有機農家からみた日本の有機農業と関係する思想家たち	館野 廣幸… 61
〔論 文〕	
純粋法学と行政改革 — M・イエシュエトの二元的公法解釈の構想 —	三宅 雄彦… 69
信用金庫の合併 — 合併は収益力の向上、強固な経営基盤構築のためか —	足立 一夫…101
〔活動報告〕	
2011 年度『経済学会』活動報告	
2011 年研究活動報告	
2011 年度修士・博士論文一覧	

執筆者紹介

伊藤 修	埼玉大学経済学部	教授
田中 恭子	埼玉大学経済学部	教授
本城 昇	埼玉大学経済学部	教授
古沢 広祐	國學院大學経済学部	教授
久保田裕子	國學院大学経済学部	教授
舘野 廣幸	日本有機農業学会 NPO法人日本有機農業研究会	理事
三宅 雄彦	埼玉大学経済学部	教授
足立 一夫	埼玉大学大学院経済科学研究科 博士前期課程	了修

埼玉大学経済学会会則（抜粋）

1992年10月2日施行

2004年11月9日改定

- 第1条（名称） 本会は埼玉大学経済学会（The Economics Society of Saitama University）と称する。
- 第2条（目的） 本会は経済・経営・社会環境設計及び関連諸科学の研究と発表を目的とする。
- 第3条（事業） 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌『社会科学論集』の発行
 2. 研究会及び講演会の開催
 3. その他本会の目的を達成するために必要な事業
- 第4条（組織） 本会は次の会員をもって組織する。
1. 普通会員
 - (1) 本学経済学部教員
 - (2) 会員になることを希望し、評議員会で入会を許可された者
 2. 学生会員
 - (1) 本学大学院経済科学研究科学生及び経済学部学生
 - (2) 本学以外の社会科学系研究科学生および社会科学系学部学生で、会員になることを希望し、評議員会で許可された者
 3. 賛助会員
会員になることを希望し、評議員会で入会を許可された法人（これに準ずるものを含む）

〈会費の納入について〉

1. 会員は機関誌『社会科学論集』の配付を受けることができます（会則6条）。
2. 普通会員は年額8,000円、賛助会員は年額50,000円を1口とし、郵便振替（埼玉大学経済学会・口座番号 東京8-661671）により納めてください（会則5条、会計規則1条・3条）。
3. 学生会員は入学に際し、学部学生については4カ年分の会費として16,000円を、大学院博士前期課程の大学院学生については2カ年分の会費として8,000円を、大学院博士後期課程の大学院学生については3カ年分の会費として12,000円を予納してください（会計規則2条）。

■ 投 稿 規 定 ■

1. (ジャンルと枚数) 投稿をお願いするのは、次のものです。

- 論 文
- 研究ノート, 判例研究, ケース
- 資料, 翻訳
- 海外事情
- 書 評
- その他

以上の投稿原稿の枚数は、論文より翻訳までは400字詰原稿用紙80枚を、海外事情よりその他までは同40枚を限度とします。投稿原稿には、投稿者名を記入せず、「拙稿」「拙著」など投稿者を特定出来るような表現を使用しないで下さい。

投稿の際はコピーを一部つけて下さい。なお、論文よりケースまでは150単語以内で書かれた英文または欧文のサマリーをつけて下さい。

2. (投稿回数) 原稿受付は年3回、原則として、5月末日、9月末日、1月末日とします。
3. (レフリー制) 投稿原稿は、編集委員会の審査を経て採用を決定します。
4. (投稿資格) 投稿は原則として会員に限ります(依頼原稿は除く)。
5. (著作権) 掲載された論文等の著作権(著作権法第21条-第28条)は埼玉大学経済学会に帰属し、投稿者はその電子化による学内外への公開を許諾するものとします。

原稿送付先・問い合わせ先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学経済学部総務係気付
埼玉大学経済学会

TEL 048-858-3283 (経済学部事務室内)

E-メール: essu@mail.saitama-u.ac.jp

編集委員会

江 口 幸 治
高 松 亮
田 中 恭 子
水 村 典 弘
○宮 崎 雅 人
◎結 城 剛 志
(◎は委員長, ○は副委員長)

2012年6月15日 印刷

2012年6月22日 発行

社会科学論集 第136号

編集発行者 埼玉大学経済学会
〒338-8570
埼玉県さいたま市桜区下大久保 255
TEL 048-858-3283
FAX 048-858-3696

印刷所 外 為 印 刷
〒111-0032 東京都台東区浅草 2-29-6
TEL 03-3844-3855

SHAKAIKAGAKU-RONSHU

(The Social Science Review)

In Honor of Professor HONJO Noboru

No. 136

June 2012

Contents

In Honor of the Retirement of Prof. HONJO NoboruITO Osamu... v
DedicationTANAKA Kyoko... vii

Articles

Regaining Nature and Society by Communications:
Communication and Collaboration
between University and Local Communities.....HONJO Noboru... 1

Globalization and International Framework of Food,
Agriculture and Environment:
From the Perspective
of Conflict Paradigm and Regime.....FURUSAWA Koyu... 35

Organic Agriculture "TEIKEI" Movements under the Globalization:
Community Supported Agricultures meet
IFOAM's Participatory Guarantee SystemsKUBOTA Hiroko... 47

Thinkers related to Organic Agriculture
in Japan as an Organic Farmer Sees ThemTATENO Hiroyuki... 61

Die Reine Rechtslehre und die Verwaltungsreform:
Das Konzept der doppelten Rechtsdogmatik Matthias Jestaedts
.....MIYAKE Yuuhiko... 69

Merger & Acquisition in Shinkin Banks:
Does Merger and Acquisition Affect the 'Improvement of Profitability'
and the 'Establishment of Solid Management Foundation'?
.....ADACHI Kazuo...101

Report of Activities

Publications, Book Reviews and Conference Presentations
List of Titles of Master and Doctor Thesis

Published

by

The Economics Society of Saitama University
255 Shimo-Okubo, Sakura-ku, Saitama City, Japan